

## 工業用分野

CEMAという“場”を最大限に活用

## CEMA

日本塗装機械工業会(CEMA)は6月19日、新横浜国際ホテルで第39回年次総会を開催した。

あいさつに立った木下真生会長は「私が会長に就任して常に考えていることを端的に言うと“What is CEMA?”です。現時点でのその結論は、我々にとっての“場”であると思います。“場”を提供することで、人間関係づくりやビジネスチャンスにおいて、何をやっていくべきかつかみ取って頂きたい。CEMAが何かを与えるのではなく、かけがえのない場として最大限活用して頂きたい。CEMAは大切な皆さんの共有財産と言っていい。ぜひ可能な限り



さまざまな交流に出席して頂きたい」と呼びかけた。

総会では2014年度事業報告並びに会計報告、2015年度事業計画並びに予算案が審議され、すべての議案が承認された。7月にはCEMAの会合としては17年ぶりに大阪で交流会を開催する。その他、今年度も技術シンポジウムを東西2元サテライト方式で開催する予定。

総会後には会場を移して懇親会を行い、盛況裡に散会した。

